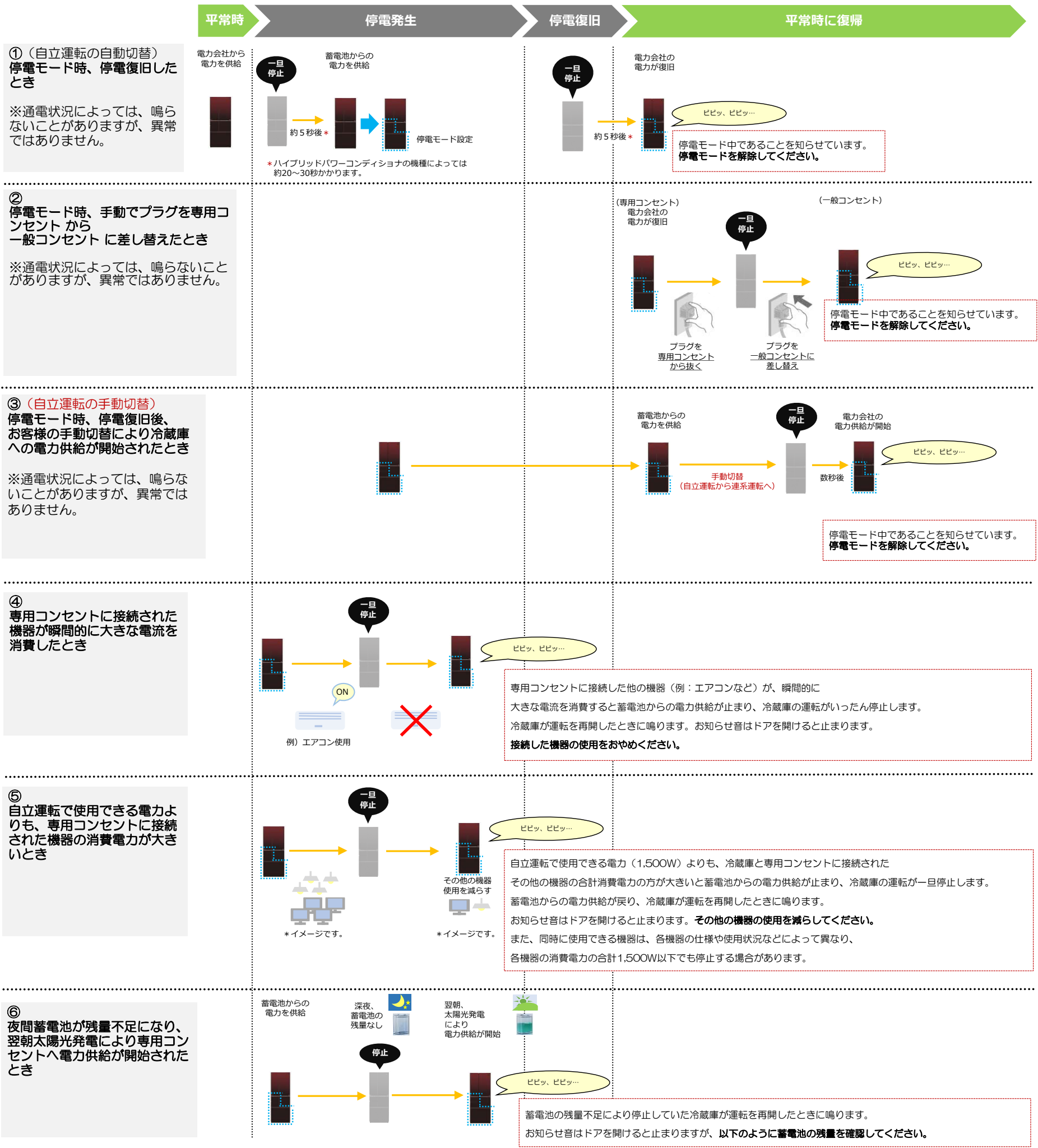


お知らせ音「ピピッ、ピピッ…（連続音）」が鳴る場合について

お知らせ音は、停電モード中に、電源がいったん切れた後、再び通電したときに鳴ります。
お知らせ音は、ドア（冷蔵庫、製氷室、冷凍室（下）のいずれか）を開けると止まりますが、保存している食品の状態をお確かめの上、下記をご参照ください。

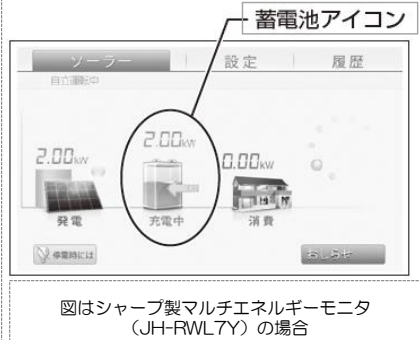
用語
解説

- 自立運転**
→ 停電時に使用する太陽光発電・蓄電池システムの運転モード。
太陽光発電した電力・蓄えた電力を専用コンセントのみに供給する。
- 連系運転**
→ 平常時に使用する太陽光発電・蓄電池システムの運転モード。
- 専用コンセント**
→ 太陽光発電・蓄電池システム専用のコンセント。
平常時は電力会社からの電力および太陽光発電や蓄電池からの電力が両方供給される。
停電時は、太陽光発電・蓄電池システムの電力のみ供給される。（シャープ製太陽光発電・蓄電池システムの場合）
- 一般コンセント**
→ 上記「専用コンセント」以外のコンセント。



蓄電池の残量を確認してください

- 残量は、太陽光発電・蓄電池システムの表示機器（モニタなど）に表示される蓄電池アイコンで確認してください。
 - 残量不足が続いている場合は、冷蔵庫のプラグを抜いてください。
太陽光発電の電力のみで運転すると、天候の変化により電力が不安定な場合、冷蔵庫が正常に動作しないことがあります。
 - 蓄電池残量が増えたら、冷蔵庫のプラグを専用コンセントに差し込んでください。
再びお知らせ音が鳴りますが、ドア（※）を開けて止めてください。
- ※ 冷蔵庫、製氷室、冷凍室（下）のいずれかのドア。



図はシャープ製マルチエネルギーモニタ（JH-RWL7Y）の場合